

タイ国立タマサート大学

グローバル産業人材創出育成プログラム



募集要項

プログラム名	グローバル産業人材創出育成プログラム
派遣先大学・機関名	タイ国立タマサート大学ランシットキャンパス
研修先(国・都市)	タイ・バンコク近郊
派遣期間	<p>2026年3月4日(水)～3月19日(木)(1日程度の変更あり)</p> <p>※派遣期間には福井-国内主要空港間の移動期間も含めます。</p> <p>※研修前後に個人的な旅行を含めることは認められません。</p>
研修概要	<p>本プログラムは、タイ王国の文化・社会・経済を多角的に学び、現地の学生との協働フィールドワークを通じて、国際的な視野と実践的な行動力を育むことを目的としています。2週間の滞在では、講義や企業訪問、地域調査、学生交流を組み合わせ、教室では得られない「生きた学び」の場を体験します。</p> <p>参加者は、タイの街を歩き、自ら現地の人々にインタビューし、仲間やタイ人学生とともに課題を探求します。英語やジェスチャーを駆使して伝え合う中で、自分の考えを形にする力、異文化を尊重し協働する力、挑戦を楽しむ力が自然と身につきます。</p> <p>過去の参加者からは「自分の殻を破れた」「日本や福井を新しい視点で見直せた」「もう一度タイに行きたい」といった声が多く寄せられています。タイでの2週間は、専門知識を磨くだけでなく、アントレプレナーシップ(挑戦心)や多様性を受け入れる力といった“非認知能力”を飛躍的に伸ばす機会です。</p> <p>本プログラムで得られるのは「海外体験」ではなく、「自分を変えるきっかけ」。この2週間を通じて、あなたの世界の見え方が変わります。そして、今後の学びや将来の進路に向けて、新たな一歩を踏み出す力を育てることを目指します。</p> <p><生活面について></p> <p>食事： フィールドトリップ先、バンコク都内、タマサート大学キャンティーン等</p> <p>生活補助： タマサート大学の学生がバディとなり、皆さんの生活をサポートします。</p> <p>言語： 基本的に簡単な英語と日本語を用います。</p> <p><プログラム日程></p> <p><1週目> 移動(日本国内空港→バンコク) オリエンテーション、バディとの顔合わせ、歓迎会、調査活動 郊外エクスカーション(週末)</p> <p><2週目> サバイバルタイ語(初級)、タイ文化学習 日系企業視察、調査活動、調査中間報告 タイ産業授業、交流活動</p> <p><3週目> 調査活動、調査報告会、お別れパーティ 移動(バンコク→日本国内空港)</p>
滞在方法	タマサート大学ランシットキャンパス内(大学内ホテルを予定)
参加費用	10~11万円(予定、為替の関係で若干の変動有り)

	<p>授業料、教材費、宿泊費、フィールドトリップ代込 往復航空券及び燃油サーチャージ等、海外旅行保険料、パスポート申請料、娯楽費、土産代等は別途参加者負担</p> <p>※航空券購入時の空席状況や諸費用税金等により、参加費用総額が変動する可能性があります。</p> <p>※詳細は後述の「<u>■その他注意事項</u>」を参照してください。</p>
引率	あり(地域創生推進本部教員)
対象	<p>全学部・研究科の学生</p> <p>※プログラム実施期間中に試験・再試・講義・実習等のある学生は参加できません。</p>
定員	20~25名(予定)
奨学金	<p>①日本学生支援機構海外留学支援制度(JASSO 奨学金):9万円</p> <p>※学業成績の受給要件あり。</p> <p>※予算の状況により、要件を満たしても受給できない場合があります。</p> <p>※申請には竹本先生の2025年度前期または後期授業の下記いずれか1科目以上を受講している事が必須。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学部一般教養科目「現代社会とビジネス」「現代社会とキャリア・アントレプレナーシップ」 ・学部専門科目「アントレプレナーシップ論」「研究室実験・演習(ゼミ)」 ・大学院科目「国際化戦略とオープンイノベーション(コードシェア科目名「産業創成工学 PBL」)」「起業化経営論」「企業戦略概論(コードシェア科目名「MOT 概論」)」「研究室実験・演習(ゼミ)」 <p>②福井大学学生海外派遣支援金(福大支援金):6万円</p> <p>※受講科目要件はありませんが、一定の成績要件が必要です。</p>
単位付与	<p>2単位</p> <p>※対象となる科目名は所属ごとに異なります。</p> <p>※今年度卒業予定の方は、学位授与式で配布する成績証明書には修得単位の記載が間に合わない場合があります。</p>
説明会	<p>2025年12月2日(火)12:05-12:45 @文京キャンパス 総合研究棟IV-1(工学系2号館)2F 223L教室 申込はこちら</p> <p>※会場準備のため、事前申し込みをお願いします。(ただし、当日参加も可。)</p> <p>※大学のGoogleアカウントでログインしてください。</p>
UF-GLP ポイント	<p>①説明会への参加 :【国際教養】ポイント対象 ②プログラムへの参加 :【留学・海外研修(異文化適応力)】ポイント対象</p> <p>※①②は積算可</p> <p>※UF-GLPとは?・参加登録はこちら・</p>
学内参加申込方法	<p>締切までに指定の書類を国際課に提出。 詳細は下記「<u>■学内参加申込提出書類</u>」を確認すること。</p>
問合せ先	<p><申込手続きに関する事> 福井大学国際課 学生交流担当 Eメール:studyabroad@ml.u-fukui.ac.jp TEL:0776-27-8404</p> <p><研修内容に関する事> 竹本教授 Eメール:takemoto@u-fukui.ac.jp</p>

■学内参加申込提出書類

・申込受付期間:2025年12月2日(火)13:00~12月19日(金)17:00 ※厳守!

・提出先:国際課

(文京)学生交流センター1階

(松岡)管理棟1階学務課内

(敦賀)事務室1階

・申込方法:下記①~⑦すべての書類の送信・提出を以て参加申込完了。

«オンライン»

① 参加申込フォーム送信

«紙で国際課へ提出»※A4 判で揃えること。②③の様式は[こちら](#)

② 「福井大学 短期海外研修プログラム 参加申込書」

※助言・指導教員(医学部生は学年主任)の自筆署名が必要(代筆不可)

③ 「誓約書」

※保証人の自筆署名が必要(代筆不可)

※保証人が遠方に住んでいる場合、郵送での対応が必要

④ エッセイまたはポンチ図など

テーマ:「志望動機およびあなたが外国人に伝えたい日本の文化とは?」

※タイプ打ちで A4 サイズ用紙1枚程度

※文字で表現するものでなくても結構です。自由な形であなたの思いを表現してください。

⑤ 語学能力を証明する書類の写し(TOEFL、TOEIC、英検、中国(仏・独)語検定等)

※ある学生のみ。プログラム参加にあたり、語学能力の有無は問いません。

⑥ パスポート原本の写し(顔写真のページ)

※パスポート未取得者は、記入済みの「一般旅券発券申請書」の写し(氏名ローマ字表記が確認でき

るもの)を提出し、参加者決定通知後に至急申請してください。

※航空券の予約・購入時にパスポート情報が必要です。

----- JASSO 奨学金申請希望者は以下も提出してください-----

⑦ JASSO 奨学金申請書類一式

(1)家庭状況等調書

(2)銀行振込依頼書

(3)銀行通帳見開きページの写し

※JASSO 奨学金に申請可能かどうかは、上記「[奨学金](#)」を確認すること。

※(3)は通帳がない場合、キャッシュカードのコピーやアプリの画面でも可。

アプリの画面印刷を提出する場合は、銀行名、支店名、口座種別、口座名義、口座番号が全てわかるものを提出すること。

■今後のスケジュール

12月2日(火) 募集説明会

12月19日(金) 学内参加申込締切

12月24日(水)以降 参加者決定通知・対象奨学金案内

1月~2月 国際課オリエンテーション

3月4日(水)~3月19日(木) プログラム実施(左記期間内で1日程度の変更あり)

帰国後10日以内 帰国後課題提出

3月下旬 調査報告書1~2枚(WORD形式)を引率教員にメールで提出

■その他注意事項

参加費用に含まれない費用 ※変更の可能性有

・往復航空券代および関連費*1

・日本国内移動交通費

・海外旅行保険料*2

・危機管理サービス利用料*3

・参加費用支払手数料

・海外渡航申請手続費用(パスポート申請・ビザ申請など)

・海外用 SIM カード購入、レンタル Wi-Fi など海外でのインターネット通信環境整備にかかる費用*4

・手荷物超過料金

・その他個人的支出 など

*1 **往復航空券**: 関連費には燃油サーチャージ、空港施設利用料、代理店手数料等を含みます。フライトは全員同じ便を利用するため、研修前後に個人的な旅行を含めることは認めません。

*2 **海外旅行保険料**: 大学指定の海外旅行保険(ジェイアイ傷害火災保険:取扱窓口(株)アークスリーラインナショナル)への加入を全員必須としています。

詳細は渡航約1ヶ月前に実施の国際課オリエンテーションで案内しますので、個人で別の保険には加入しないでください。

*3 **危機管理サービス利用料**: 海外旅行保険同様、参加者全員加入必須の危機管理サービスです。有事の際の安否確認やトラブル時の相談窓口となります。

申込方法等詳細は、国際課オリエンテーションにて案内します。

*4 **インターネット通信環境**: 海外用 SIM カード等の購入は任意ですが、危機管理上、保険会社や大使館とのやりとりは電話連絡が基本となるため、海外でも携帯電話通話ができる状態・契約にしておくことを強くお勧めします。

■キャンセルについて

原則、参加申込以降のキャンセルは受け付けません。やむを得ない事情により参加をキャンセルする場合、プログラム費、滞在費、往復航空券代等にかかるキャンセル料は各手配先のポリシーマニュアルに基づき参加者の自己負担となります。